

令和7年度 第3回 山県市教育委員会定例会議事録

1 日時

令和7年7月31日（木） 午後1時30分～午後3時20分

2 場所

山県市役所2階 201会議室

3 出席者

教育長 服部 和也

委員 千葉 純 川田 八重子

委員 堀 恵子 石井 まなみ

事務局 学校教育課長 鷺見 亮

生涯学習課長 大西 義彦

学校教育課主幹 枡川 順

学校教育課課長補佐 横山 直美

4 議事日程

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 議事録確認者の指名

日程第3 議事

承第10号 令和7年度山県市教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免の専決処
分の報告について

承第11号 令和7年度山県市教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免の専決処
分の報告について

議第5号 令和6年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について

議第6号 山県市立学校教職員住宅管理規則を廃止する規則について

日程第4 諸般の報告

日程第5 その他

5 会議の概要

別添のとおり

午後 1 時 30 分 開会

日程第 1 前回議事録の承認	
教育長	<議事録について説明を求める。>
学校教育課 課長補佐	<議事録について説明する。>
教育長	<議事録について各委員の意見を求める。>
教育長	<委員からの意見がないため、議事録について議決を求める。>
教育長	<全員異議なしにより、議事録について原案のとおり議決する。>
日程第 2 議事録確認者の指名	
教育長	<議事録確認者に川田委員を指名する。>
日程第 3 議事	
■承第 10 号 令和 7 年度山県市教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免の専決処分の報告について ■承第 11 号 令和 7 年度山県市教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免の専決処分の報告について ■議第 5 号 令和 6 年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について ■議第 6 号 山県市立学校教職員住宅管理規則を廃止する規則について	
教育長	<承第 10 号から議第 6 号までについて、一括して事務局に説明を求める。>
学校教育課 課長補佐	<承第 10 号について、説明する。> <承第 11 号について、説明する。> <議第 5 号について、概要を説明する。>
学校教育課 長	<議第 5 号の各事業について、具体的に説明する。>
生涯学習課 長	<議第 5 号の各事業について、具体的に説明する。>
学校教育課 課長補佐	<議第 6 号について、説明する。>
教育長	<承第 10 号から議第 6 号について、各委員の意見を求める。>
堀委員	・点検評価結果が B 評価だった要因は何ですか。
学校教育課 長	・天候により森と川の活動内容を変更する場合があります、子ども達の体験内容や満足度に差が生じました。

生涯学習課 長	・無形民族文化財は10年以上前にデジタルアーカイブ化されていますが、有形文化財(建物・彫刻等)が未着手であり、全体的なデジタル化はまだ進んでいません。 ・子ども学芸員としての委嘱や継続的な組織化がまだ実現していません。 ・学校からの本のリクエストに対応する図書館の事業が構築中でまだ整っていません。
千葉委員	・課題として残る理由は何ですか。 ・「イエナプラン」の考え方を取り入れた異年齢学習において、桜尾小学校以外の状況はどうなっていますか。
学校教育課 長	・遠隔授業について、大規模校は自校で完結してしまう傾向があるため実施できない学校がありました。テレビ会議システム等の活用が進んでいないことが要因です。 ・令和7年度は、いわ桜小学校で「いわなかデー」として年10回計画されており、異年齢学習が進んでいます。
千葉委員	・TSC指導員のスキルアップ研修とはどんな内容ですか。
生涯学習課 長	・指導員の資質向上を図るため、コンプライアンス研修・救急法研修・コーチングやクリニック等の研修を4回実施しました。
教育長	<他に委員からの意見がないため、承第10号から議第6号について、承認を求める。>
教育長	<全員異議なしにより、承第10号から議第6号までについて、原案のとおり承認及び議決する。>
■日程第4 諸般の報告	
学校教育課 主幹	<小中学校校務用パソコンの更新について> ・全教職員 約280台を3年かけて更新。(今年度は93台を更新) ・デスクトップパソコンをノート型パソコンに変更。 ・市の単独費用で実施。
生涯学習課 長	<山県市人権教育講演会について> ・8/20(水)午後2時～ 美山コミュニティーセンター 講師 藪本雅子氏
学校教育課 課長補佐	<令和7年度教育委員会定例会等年間計画日程(案)について> ・日程を提示した。
■日程第5 その他	

生涯学習 課係長	<2025年度夏期巡回 ラジオ体操・みんなの体操会について> ・8/4（月）午前6時～ 山口市総合運動場 - NHKラジオ第1で全国生放送 <山口市立中学校部活動の地域展開プランについて> ・平日の水曜日は学校部活動、休日は地域部活動として実施。 ・今後は平日も地域展開を進め、最終的には平日・休日ともに地域展開を目指す。 ・山口市、県立岐阜城北高等学校、県立山県高等学校との連携協定締結により、運動系（剣道・バトミントン・バレー）で高校生と中学生が一緒に活動できる環境が整備された。 ・今後は文化系（吹奏楽部）でも連携を検討し、共に学ぶ機会を創出する予定。
千葉委員	・指導者の確保が大きな課題だと考えます。
生涯学習 課係長	・部活動の運営はTSCに委託していますが、指導者の質を確保するため資格取得支援や研修会の実施を検討しています。 ・「指導者の人材育成バンク」をホームページで公開し、登録制度を設けています。
石井委員	・各中学校のグラウンドの活用は限られているようですが、体育館とグラウンドの活用法はどのようにお考えですか。
生涯学習 課係長	・現在は総合体育館や高富中学校周辺を活動の場としていますが、今後は学校施設を上手に活用しながら競技の特性で分散しながら体制整備を考えています。
教育長	<こどもデータ連携実証事業の成果報告会について> ・7/9（水）成果報告会を開催 ・事業内容は良い形で報告ができたと評価され、3年間の事業終了後もその財産である仕組みやシステムは引き継がれる見込み。 <ウェルビーイング研究プロジェクトについて> ・東京学芸大学が主催とするウェルビーイング研究プロジェクトに、山口市が全国5地域の一つとして指定を受け参加することになった。 ・9/22（月）東京学芸大学と連携協定を締結予定。

石井委員	<総合学習の取り組みについて> ・総合学習の時間を20時間確保し「自然と自分と社会の関わり方」をテーマに、裏山整備や働くことについて考える活動しています。 ・伊自良中学校の生徒が9月から、10/5（日）の栗まつり出店に向けてお菓子作りや物作り、チラシ作り等の広報活動を行ないます。
川田委員	<山県市こどもサポート・教育センターの紹介「てをつなご」2025について> ・オンライン授業の利用や、岐阜県立山県高等学校の生徒や一般の高校生も利用可能で、頑張って卒業できれば素晴らしいと思います。

午後3時20分 閉会

上記議事録は正当であることを認めます。

山県市教育委員会

教 育 長

服部 和也

委 員

川田 八重子